



農作業事故防止の強化に向けた取組事例

長崎県

地域に定着した農作業安全対策の取組（島原市）

取組の概要

島原市農業機械士連絡協議会は、県内でも農業の最も盛んな地域で活動している組織であり、毎年欠かさず行っている農作業安全啓発活動により、地域内において、農作業安全に対する意識が定着している。

農作業従事者、農業機械の利用等も多い地域であるにもかかわらず、事故の発生率は低く、農作業事故を起こさない地域づくりに寄与している。

取組みの背景・内容

島原市農業機械士連絡協議会は、市町村合併を機に有明町農業機械士連絡協議会が再編され、平成18年7月13日に設立。

（旧有明町農業機械士連絡協議会は、昭和63年11月26日に設立）

長年にわたって地域の農業機械作業技術の習得・向上に努めており、地域内の女性農業者や青年農業者等に対し、機械士研修の受講を積極的に働きかけている。

平成7年より、町の産業祭において、農業機械士会で農作業安全の特設コーナーを設置し、ビデオ上映やパンフレット等の配布を行い、農作業事故防止を推進している。

また、年2回の農作業安全月間時には、市の広報誌への掲載や無線での広報活動を行い、農業者の安全作業に対する意識向上を図っている。

県トラクター耕競技大会時は、地域にも広く呼びかけ、地域農業の農業機械技術向上のきっかけづくりを積極的に図っており、毎年選手を送り出している。

又、全国トラクター耕競技大会へ県代表として選出され、出場している。

取組みによる成果

活動の結果、県内でも有数の農業地帯であるにもかかわらず、地域内において近年、農作業死亡事故は発生していない。

長年にわたる活動により農作業安全に対する認識が高まり、地域全体へ波及している。市町村合併を契機に、啓発活動の範囲も拡大し、広域的に指導・推進を行うこととしている。

内容照会連絡先

島原市 農林課 TEL0957 - 68 - 1111